



2014/11 No.30 会報

ADOBA [愛工デザイン科同窓会]

〒462-0052 名古屋市北区福德町広瀬島350-4

愛知県立愛知工業高等学校デザイン科内

TEL 052-911-4421 FAX 052-915-1272

<http://www.aichi-th.aichi-c.ed.jp/>E-mail: design@aichi-th.aichi-c.ed.jp

■ 『ごあいさつ』



愛知工業高等学校長 蜂須賀 豊

愛工デザイン科同窓会アドバの会員の皆様におかれましては、益々御健勝で御活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素は母校愛工、とりわけデザイン科生徒の教育活動に対しまして格別の御支援、御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私は今年4月に川嶋前校長の後任として、愛工に着任いたしました。以前、平成5年4月から12年間勤めていましたので、9年ぶりに愛工に戻り大変懐かしく嬉しく思っています。私自身は微力ではありますが、伝統ある愛知工業高校の校長として、精一杯務めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

さて、私が4月に着任してから、すでに7ヶ月が経過いたしました。生徒は挨拶ができ、場に応じた適切な行動がとれる健全な高校生であると思っています。落ち着いた学習環境のもと、勉学・部活動・学校行事・資格取得など積極的に取り組んでおり、充実した学校生活を送っています。特にデザイン科の生徒は、全国高等学校インテリアデザイン展、全国高等学校ファッションデザイ

ン選手権、オールジャパン高校生ファッションデザインコンテストをはじめ、多くのコンクールに積極的に挑戦し、毎年輝かしい成績を修めています。これからも生徒が大いに活躍し、更に飛躍することを期待しています。

ところで、ご心配をおかけしました「愛知総合工科高等学校」は、建設工事の入札・契約が無事完了し、現在は旧東山工業高等学校跡地に新校舎の建設工事が始まっています。最新の施設・設備を備え、産業構造や科学技術の進歩等の変化にも対応できる本県の工業教育の中核となる新しい工業高校として、平成28年4月の開校に向けて準備が進められています。新校舎建設の入札不調のために、開校が1年延期されましたが、愛工のよき伝統を継承しつつ、機械系・電気系・建設系・化学系・デザイン系の5系列7学科10学級規模の工業学校として新たな第一歩を踏み出すこととなります。

愛知工業高校としては、27年度入学生が最後の学年となります。すばらしい伝統は新たな形となって新しい学校に受け継がれることとなりますが、これからも本県の工業教育を牽引し、産業界で活躍する人材の育成に努めてまいります。アドバ会員の皆様方には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 『アドバで交流の場を広げよう！』



アドバ会長 勝崎 芳雄 [S36]

アドバの皆様、お変わりございませんか？平素はアドバに対してご支援いただき有難うございます。東北の災害復興もままならないうちに、日本列島各地で集中豪雨が発生しています。

幸いにも東海地区は素通りし、被害は免れていますが、油断はできませんので気をつけてください。東京オリンピックが決まり、日本列島中が歓喜しました。その反面、建設関係の費用が上がってしまい、愛工高と東山工高が統合されて新設する『愛知総合工科高校』の建設入札が当初より1年遅れて平成28年4月に開校することになりました。

愛知県は昔からモノづくりの拠点として発展してきました。この程、愛知県が国家戦略特区として、愛知の中核をなすモノづくり産業を担う人材育成に向け、卒業生がより高度な技能・技術を習得する2年制の専攻科を併設。運営民営化も検討され、地元産業の現場を知る講師陣が教壇に立つなど、民間の技術力や専門性が学校教育に取り入れられます。デザインの領域も最近益々広がり、活躍の場が広がってきています。アドバには幅広い年代の人材が揃っています。皆様の交流・情報交換の場として参画していただきたいと思います。

今年は「愛工高デザイン展」の期間に合わせ『アドバ展』を開催します。アドバ展を復活させるために、昨年

は「on/off展」を試行し、数多くの方が訪れ交流の場として盛り上がりました。その成果から『アドバ展』では、この機会に作品発表・交流の場として活用しましょう！今後もアドバのPRと、幅広い人材交流を目的としたイベントを開催していきたいと思っております。アドバの目的は、アドバ会員相互の親睦と社会的な協調を深め、常に清新の心を培うことだけにとどまらず、母校デザイン科の発展に寄与することを掲げています。会の運営は、皆さま方からのアドバ会費（¥3000/年）で賄っています。皆さまの母校愛が支えとなります・・・会を維持していくためにも会費は大切な資金となりますので、ご協力ください。まだ会費を納入されていない人がたくさんみえます。互いの同期の友人への勧誘をお願いします。

恒例の“海の幸”を味わい、楽しい交流の場『ずぼら会 in 日間賀島』は毎年12月第3土曜日に開催してまいりました。今年は「愛工デザイン展」と「アドバ展」が重なりますので、年明けでの開催(H27.1.24~25)を考えています。ホームページ・フェイスブック・各理事などを通じて連絡をさせていただきます。皆さんの参加を心からお待ちしております。

念願だったアドバ独自のホームページが立ち上がりました。(http://adoba.jp) まだまだ一部の方々のご尽力に頼り切っていますが、何とかスタートさせました。アドバ会員の繋がりが縦軸横軸へと築かれていくことを願っています。また、多くの会員の皆様が活用されているフェイスブックもアドバとしてグループ設定されています。一般には非公開として、アドバ会員のみの参加としてあります。ぜひ！加入してください！

■ 『ミラノ・サローネ報告』 中嶋 孝之 [H3]

2007年から会社の調査でミラノ・サローネに出張しています。途中の2008年から3年間はフランスに駐在しており、現地からも調査してきたサローネですが、毎年その規模も大きくなっています。元々家具の見本市的な意味合いでしたが、最近ではプロダクトデザイン、ファッション、アクセサリや映像など様々なデザインの祭典として注目されています。メイン会場は家具メーカーやキッチンメーカーがビッグサイトの3倍の広さがある会場にひしめき合っただけで展示を行っています。街中でもデザインイベントがあり500を超えるスペースで先進的なクリエイターによる作品が展示されています。



リーマンショックや日本の震災以降、デザインのトレンドも大きく変わってきました。「人にやさしい」機能や素材、形が王道とされ、作り手の思いや作品の背景にあるストーリーに最も価値を求める傾向が顕著に現れてきています。

エコやサステイナブル(継続可能)なデザインのアプローチが主流となり、手の込んだ手作り製品や「匠の技」を追求した日本の作品も年々話題になっています。一時期流行った「ジャポニズムの欧州解釈」的な表層ではなく、日本人の持っている美意識やポエティックな感覚そのものが深く理解されていて、外国のクリエイター達に大きく影響を与えているのを肌で感じることができます。

今年は、アドバの事業企画という形でミラノ・サローネの報告会を開かせていただきましたが、これからも機会があれば色々情報共有や意見交換が、皆さんとできればと思っています。

■ 『同窓会!』 角屋 直子 [S60]

愛工デザイン科を卒業してから、あっという間に30年が過ぎ、久々の再会でした・・・会えない間にそれぞれの人生、色んなことがあったからこそ女性陣は更にイイ女に?男性陣は更にイイ男に?何よりも、先生は更に若々しくなっておられました。私もがんばらなければ・・・



これからは先生、同級生の方々が変わらず健康で楽しい日々を過ごせますように、と心から思いました。

■ 『愛工を再び感じる』 山口 吉郎 [H10]

広告デザインはコミュニケーションのデザイン。情報を発信する側と受け取る側のコミュニケーションの中心。分かりやすく正確に、そして魅力的に。

愛工デザイン科を卒業して16年。大学、仕事とこの気持ちで広告デザインに携わっています。日々の生活は愛工在校時に先生からお聞きした「デザイナーは一に体力、二に体力、三四も体力…」を地でいく毎日。そんな日々の中でも、制作物が世の中に出た時は嬉しく、ポスターを見ている人を見かけた時や反響があると、なお嬉しく思います。



休日は、写真を撮る事、美術館に行く事が多いです。カメラはポジフィルムカメラ。フィルムで撮ることで生じるゆっくりした時間の流れや、写真の物質感が好きです。デジタル作業でスピードがどんどん早くなっている仕事の制作環境に対して、休日はゆっくりした写真を楽しみたいと思っています。

ロラン・バルトは著書「明るい部屋」の中で、写真を何光年も遠くの星の光が放たれてからの時間をおいて眼に見えるさまに例えています。そんな遠い星の光を大切に思うような、見ている光景を大切にしたい写真の撮りたいと思っています。

美術館は楽しいところ。美術館での鑑賞を楽しむ自分なりの方法を紹介します。ポイントは全ての作品を根を詰めて観ないこと。まず、最初から最後までどンドン観て行きます。キャプションは読みません。展示を一巡し全体を把握します。そして、「このエリアは重点的に観たい」「この作品はじっくり観たい」というポイントを



出張専門
Total beauty 牡丹さろん
着付け・ヘアメイク
お問合せは、お気軽に・・・
昭和56年W科卒 加藤 秀美
Mobile: 090-9171-9273
Mail: total-beauty-botan.saln@softbank.ne.jp

Café
Adrenaline
Since 1996

+ LLC
ENJOY CAFE LIFE
LIFE IS LIKE A ROLLING STONE

S63年卒・水野雄一 <http://cafeadrenaline.fc2web.com/>

決めて、改めて最初から観て行きます。鑑賞のペース配分が出来る様になる事で、全体を俯瞰しながら好きな作品をじっくり観ることが出来ます。美術館での鑑賞で大切に思っていることは、展示の中で見つけた好きな作品をじっくり味わうことです。

昨年は、しばらく疎遠になっていました愛工デザイン科とまた近づいた年でした。同窓会でクラスの皆と再会して楽しかったです。有り難う！ またやりましょう。

また、「on/off 展」への出品で先輩後輩方と出会い、その後も交流出来ています。東京で生活し仕事ばかりだった日々に対して、新鮮な刺激を経験したことを嬉しく思っています。抜群のチームワークと制作の楽しさで過ごした愛工生時代を想い出して良かったです。愛工生は、いつまでも愛工生だと感じました…

■『近況』 児玉 絵里 [H9]

愛工を卒業後、デザイン事務所・テレビ局の音効・アーティストのMV制作等を勤務し現在、家業の椅子やソファ製造・張替え業の縫製やホームページ、チラシ制作を担当しています。



高校の頃は、グラフィックデザインを専攻して平面ばかり制作していたのですが、今になって椅子やソファ、インテリアといった立体のデザインや成形に携わるとは思いも寄りませんでした、日々勉強中です。

4040 今までのいろいろな職種を経験してきましたが、素材を集め、アイデアを練り、デザインしてものをつくるということは、全ての仕事において共通することだなと感じています。3年ほど前からポートメッセなごやに出店している「クリエイターズマーケット」では、通常の業務とは違ったおもしろい椅子やソファのオリジナル作品を表現する場として参加させてもらっています。出店ブースの空間デザインや色彩感覚は、高校で習ったことが生きていると思います。次回も出店いたしますので、皆さん！ぜひ遊びに来てください。

■『近況報告』 東 美花 [H25]



私は現在、大和グラビヤ株式会社に勤めています。フィルムに印刷をするために必要な版のデータを作る版下作業という工程で仕事をしています。版下は、お客様から頂いたデザインデータに Mac を使用して Illustrator で印刷のできる状態にレイアウトをしていきます。普段目にするのある食品のパッケージの裏面には内容物について様々な情報が書かれています。内容物が変わった

際には、私たちが表記の変更などもしています。しかし、制作してそのまま終わりではありません。制作したものをしっかりと間違いがないか校正に入ります。第三者の数人にも必ず確認頂いて、初めて印刷のためのデータが出来上がります。入社当時の私は Mac も Illustrator にもそれほど知識がなくて不安もありましたが、研修時にとっても丁寧に教えを受けました。仕事を頂ける頃には操作で困ることは殆んどありませんでした。自分が携わった商品が店頭で並ぶので、お客様の目に届くことに嬉しさを感じています。職場の雰囲気も明るくて、とても楽しく仕事をさせて頂いて感謝しています。以上が私の近況報告でした。

■『夢に向かって』 大曾 静菜 [H25]



こんにちは！私は、名古屋モード学園ファッション基礎学科に進学しました。4月に入学してから5カ月経ちますが、毎日とても楽しく通っています。授業では、実物製図でパターンをひいたりステンカラーシャツや帽子、Tシャツリメイクなどを制作するトータルコーディネートをしています。スタイリスト学科の先輩に撮影をしてもらったり、Tシャツリメイクのファッションショーをしたり、デザイン画やデッサンなど本当にたくさんを学んでいます。

座学では、生地やカラーリング、ファッションの歴史などを学んでいます。夏休み前にはファッション史で学んだ50~60年代の流行をベースに、ストリートファッションショーダムで決められた6人のグループでテーマを設定、コーディネート・BGM・ウォーキング・ショーのラン構成ナレーションなども全て自分たちで決めました。私のグループはバイカーズをテーマにして、現代風にアレンジしました。私はモデルとナレーションを担当しましたが、今までの自分とは全く違うタイプのテーマでしたのでとてもコーディネートに悩みました。だけど、普段とは違った自分が表現できてランウェイを歩いたり、ポーズをしたりと今までは無い経験ができたことがとても楽しかったです。

毎日のように課題が出て、出席率、課題提出率にはとても厳しいモード学園ですが、多くのことを身につけて私の夢を叶えるために頑張っていきたいと想っています。目指せ！出席率、課題提出率 100%です。

■『on/off 展』開催 中嶋 孝之 [H3]

昨年の10月16日~11月3日、中区千代田にあるギャラリーCHIYODAと中区新栄にあるTORIDEの2カ所同時で「on/off 展デザイン七色の繋がり」を開催しました。

長らく休催していた「アドバ展」復活の前章として、卒業生が携わっている両ギャラリーのご協力のもと、愛知トリエンナーレの時期に合わせて3週間、作品数250点、来場者427人という大成功を納めました。

アドバ内で企画実行委員会を立ち上げ、幅広い年代の方々と一緒に1年間準備をして望み、展示会の運営ノウ

LIVE&Dining Bar
Breath

Live & Dining Bar Breath は、昔ながらの木造建築を生かし木の香りを感じるたたずまい！1Fには LIVE ステージ & 本格的な照明音響機材を常設しています。毎月第3土曜日 19時~22時は Master 率いるバンド【Remember】が懐かしの Disco music を奏でます。飲み放題食べ放題¥3500とお値打ちです！不定期ですが、ユニコーンの Tessa ライブもあります。バンド演奏御希望の方も是非御連絡ください。Breath のイベントや LIVE など youtube にて配信中です。http://www.youtube.com/user/nagoyabreath

LIVE&Dining Bar
Breath

TEL 052-413-5114

名古屋市市中村区稲葉地町 8-90-2 http://www.radiowave-japan.com/breath/menu_frame.htm (店主 愛工昭和56年 W 科卒 花井一也)

ハウも学ぶ事ができたと思います。

仕事の「on」、趣味の「off」と様々な場面において「デザイン」は重要な「色」を放ち、人々の生活を豊かにしています。「on/off」展では様々なジャンルの作品が集まり、現役の高校生も参加するなど、今までにはない新しい交流ができたのではないのでしょうか？このイベントの時期に合わせてクラス会を開いたり、元クラスメイトに声をかけたりと、狙いでもあった「先輩後輩の縦の繋がり、同級生の横の繋がり、先生の奥行き繋がり」の3次元的な繋がりが見えて、実行委員会としても嬉しい限りです。



今年は「アドバ展」《12月17日～23日》の正式復活となります。昨年の成功をステップに更なる「輪」を広げ、アドバの活動が会員参加型の楽しいものになるよう、実行委員会としても楽しく運営して行きます。昨年の「on/off」展、本年の「アドバ展」の情報は、アドバH/Pに掲載されていますのでご覧ください。

■『アドバ会費について』 加藤 浩之 [S56]

毎年、皆さんのお手元に届く「アドバ会報」って如何でしょうか？ご覧いただき、仲間(デザイン科卒業生として)の近況に接したり、後輩の頑張りに懐かしさを覚えていらっしやることでしょね。

実は DM 封筒の中には、アドバ会費振込み用紙が同封されています。ご存知ですよね？でも、アドバ会費ってなんだ？？きっと多くの皆さんがそう思っているのでしょうね。アドバ会費って何に使っているのかをご存知でない方々に、主な3点をお知らせします。

1. 今読んでいる「アドバ会報」の印刷・発送費 (編集は井上副会長の尽力によるものです)
2. 「愛工デザイン展」のアドバ賞補填 (図書カード)
3. 愛工会へのアドバ分担金

(各科OB会より成る愛工会は、学校をバックアップ活動支援。卒業生への記念品、愛工会賞、部活動奨励支援費、県大会以上の参加費や遠征費)

アドバ会費の徴収が思うように集まりません！アドバ運営費の現状は厳しく、時には元アドバ会長の「故小山太郎様からの基金」を取り崩していました。アドバという組織を運営していくために、年一度の「アドバ会費」

の振込をお願いしなければなりません。何とかアドバに親しみを感じていただけるような打開策として、いま若手を中心に皆さんが参加できる行事を計画しております。昨年は、プレアドバ展として「on/off」展を開催し、今年は「愛工デザイン展」と同時期に「アドバ展」を開催します！アドバのホームページも立ち上げました！(http://adoba.jp) 愛工ならではの「縦/横」の繋がりを生かしたすばらしい企画です。これらの活動を絶やすことなく、運営して行けるようがんばります。ぜひ！行事に参加して頂いて、アドバ会費の納入にご協力をお願い致します。

◎アドバ会費振込は、同封の振込用紙を活用下さい。

【口座番号】 00860-9-11770
 【加入者名】 アドバ(愛工デザイン科同窓会)

●ゆうちょ銀行以外からの振込の場合は

【店名】 二一八(読み:ニイチハチ)
 【店番】 218
 【預金種目】 普通預金
 【口座番号】 3675423

■『サンフェア愛知2013』講演 三輪日出雄[S53]

専門高校の生徒による学習成果発表の祭典
 第23回全国産業教育フェア愛知大会

テーマ:

夢を現実へ
 白い紙に思いを込めて

愛工を卒業してトヨタ自動車(株)でデザイナーとして現在に至るまでを語り、高校生とフリートーク



全国から集まった専門高校生の熱い視線に語りかける



一糸乱れぬ応援に拍手喝采
 愛知工業高校で体育祭

愛知県立愛知工業高校(福徳町)で4日、体育祭が開催され、保護者や卒業生など1000人余の観客が詰め掛けた。各年の生徒席の傍らに設置された、体育祭名物の名刺の巨大マスコット。毎回世相を反映したテーマが登場しますが、今年は一進撃の巨人「アナと雪の女王」などの人気キャラを番組終了が話題となった「タモリ」などが登場。それらにちなんだ仮装技(寸劇)も披露されました。最も盛り上がったのは、愛工名物「体育祭の華」応援技「ガクラン窓の応援」。

援団員たちが、運動場いっぱいには一糸乱れぬ応援、観客席からは盛んな拍手が送られていました。

鉄板居酒屋
Beer's 世界の珍しいビールと、旨い鉄板料理がウリです。
 中区栄3丁目10-11 サントウビル B1 TEL: 052-252-0850 OPEN: 17:30~3:00
 平成7年卒 藤井 康之

■学校だより

●平成26年度各種コンクール表彰一覧

◆第29回 全国高等学校インテリアデザイン展
福岡県産業デザイン協議会会長賞
..... 3年 母袋 結実

◆第15回 高校生国際美術展
美術の部 奨励賞..... 3年 山本帆乃香
感謝状..... 愛知工業高校

◆第64回 学展
高校部・油絵部門 入賞..... 3年 安藤 里紗
賞候補入選... 3年 三宅 海月
高校部・イラスト部門 入賞... 3年 後藤 綾乃

◆第59回 常滑市美術展
彫刻の部 市長賞..... 3年 池尾美有紀
朝日新聞社賞..... 3年 田中 葉

◆トライデント・インテリア デザインコンテスト
入選..... 2年 村中 美優
2年 吉田 滯
佳作..... 2年 柴田 侑希
2年 武井 志奈
2年 中島 凌茄
2年 吉田 真央

◆平成26年度 明るい選挙ポスター
名古屋市銀賞/名古屋市北区優秀賞/名古屋市北区佳作

◆第64回 北区美術展
洋画部門 市長賞..... 3年 加藤 千明
区長賞..... 3年 土川 翔
3年 鳥越 鈴夏
北区区政協力委員協議会議長賞... 3年 市川翔太郎
市教育委員会賞... 3年 三好 梨央
奨励賞..... 3年 後藤 綾乃
3年 東川 夢夏
3年 三宅 海月
2年 武井 志奈

◆平成26年度愛知県エイズ予防強化週間
ポスターコンクール 二席... 2年 伊藤 大貴

◆第11回 全日本年賀状大賞コンクール(平成25年度末)
ことば部門高校生の部
文部科学大臣賞..... 2年 岩井恵理子

●体育祭 平成26年10月4日(土)各種目順位表

順位 部門	優勝	2位	3位	4位	5位	6位
競技	電子機械科	デザイン科	建設科	化学工業科	電気科	情報技術科
マスコット	デザイン科 化学工業科		電子機械科	情報技術科	電気科	建設科
仮装	デザイン科	化学工業科	情報技術科	電気科	電子機械科	建設科
応援	建設科	電子機械科	デザイン科	化学工業科	電気科	情報技術科
総合	デザイン科	化学工業科	電子機械科	建設科	情報技術科	電気科

2部門(マスコット・仮装)で優勝でき、平成25年度に続き 総合優勝2連覇を達成!



●文化祭 平成26年11月7日(金)に開催。

■アドバ事務局だより

●「愛工デザイン展2014」講評会は、平成25年12月14日(土)に愛知県美術館ギャラリー8Fで行われました。各業界で活躍中のアドバ講師により、3年生の各コース作品と2年生の作品ごとに熱心な講評がありました。大賞など生徒への喜びの発表もありました。

★アドバ大賞

- | | |
|----------------|------------------|
| プロダクトデザインコース | 東 美花 |
| ☆アドバ賞 | |
| グラフィックデザインコース | 羽田野 亜友美 |
| プロダクトデザインコース | 高山 健太郎 |
| クリエイティブデザインコース | 太田 あゆみ |
| ベーシックデザインコース | 中野 恵梨花 |
| ☆奨励賞 | 建築模型(展望台) 山本 哲聖 |
| (2年生) | 環境を考えるポスター 加藤 千明 |
| | 油彩(静物画) 小出 真由美 |
| | 木工(椅子の制作) 小出 真由美 |



◆「愛工デザイン展2015」の講評会は、平成26年12月20日(土)愛知県美術館ギャラリー8Fで行います。午前10時より開講式を行ない、各コース・作品ごとに講評後、各賞の選定と発表を行ないます。

名古屋市中区の隠れ家 モダン和食のお店

花見小路

ご予約、ご来店をお待ちしております
店主 永井伸顕(S53年DS科卒)

名古屋市中区栄五丁目21-2 浅井コーポ1F 電話 052-238-5270

営業日 (金)月~全曜日 11:30~13:30
(土)月~全曜日 18:00~22:00
定休日 日曜日、祝祭日

- アドバ入会式は、平成26年2月27日(木)愛工高デザイン科内で会長・先輩とプレゼンなど歓談をしました。講評会で選定されたアドバ大賞・アドバ賞の授与と平成25年度世話役2名が紹介されました。



- ◆平成26年度は、平成27年2月26日(木)の予定です。
- アドバ理事会は、平成26年6月14日(土)国際デザインセンタービル7Fのデザインラボにて、アドバ事業・会計報告・計画案・役員変更などについて審議・承認されました。懸案事項であった「アドバ展」の再催企画について提案されました。



- 平成9年から継続してきましたグルメ忘年会「ずぼら会 in 日間賀島」を、今回はグルメ新年会(H27.1.24~25)で計画しています。アドバの食通有志は、年一度の海鮮コミュニティへご参加下さい！例年、美浜の「杉本美術館」に寄り、健吉大先輩を偲び鈴木学芸員と歓談して帰ります。帰路に「せんべいの里」で試食・コーヒープレイクして、アドバフレンドと散会します・・・「絆」を大切にしたい！



- 【訃報】誠に残念ですが、アドバ監事・社会人講師などでアドバ・学校に対してご尽力頂いた、安井誠一[S37卒]さんがH26/6に逝去されました。合掌！

- 今年度の納付合計は、¥482,000(10/6現在)145名です。アドバの切迫した収支状況にある年会費(¥3,000/一口)の納付に、ご理解を！

〒振込口座番号：00860-9-11770 アドバ

会費により、皆さん宛てに郵送(約1,600部)している会報の印刷発行と愛工会など会運営に充当しています。

- アドバ会員名簿の維持が難しくなっています。住所変更情報などをアドバ理事・事務局に連絡下さい！
- アドバのホームページ(<http://adoba.jp/>)が、伊藤晋之[H6]さんたちの尽力により立ち上がりました。このコミュニティに皆さんが参加して、情報交換をして欲しいと思います。ご意見もお寄せ下さい！

アドバ 1/5 ページ

知ってますか、ずぼら会？

アドバの前身となる同窓会「ずぼら会」をご存知ですか？ちょっと、歴史に触れてみましょう。

詳しくはこちら

アドバ展、開催します！

2014年、アドバ展を復活開催致しますよ！ミニミニアート・一般展示・種族小物展示などで皆さんからのエントリーをお待ちしております！

詳しくはこちら

会費についてお願い

アドバの活動資金は、みなさんからのご協力によって成り立っていますが、改めてお願いをさせていただきます。

詳しくはこちら

アドバ会員の活動報告 RSS

奥田 祐さんが関わったプロダクトが「2014年度 グッドデザイン賞」を受賞しました。

2014年10月1日 13:38

平成26年秋の奥田 祐さんが関わったプロダクト「ホシザキプラスチック&ショップ フリーザー トロリータイプ」が、公益財団法人 日本デザイン振興会が主催する「2014年度 グッドデザイン賞」(Gマーク)を受賞致しました。...

この記事を読む

<http://adoba.jp/>

2014/10/28

- 編集後記:アドバ会報も1977年創刊から数えて30号！砂原大先輩から受け継いで今日に至っています。皆さんから会費を頂くアドバのコミュニケーションツールとして存在しています。既刊会報の記事を見ても変遷を感じます・・・今回は西村さんの尽力で投稿内容も若返り望ましい傾向にあります。第6号まで掲載していました広告コラムが復活し、経費面の補填策が実現できました。協賛に関係された皆さんに感謝！今回はスケジュールを言い訳に、投稿して頂いた皆さんの了承を得ることなく割愛・添削して編集しましたことをお許し願います！方向として、今後は老若男女と多様なアドバ会員を抱え、紙からの脱却を課題として思考して行きます・・・《井上[S37]記》



GALLERY CHIYODA
<http://www.gallery-chiyoda.com>